



株主通信

第70期中間事業報告書

平成26年1月1日～平成26年6月30日

株式会社 千趣会

証券コード:8165

株主の皆様へ

ウーマン スマイル カンパニー

senshukai



代表取締役 会長
行待 裕弘



代表取締役 社長
田邊 道夫

CONTENTS

株主の皆様へ	2
経営方針	4
当社グループの経営成績	6
連結財務ハイライト	10
当社グループのトピックス	14
CSRへの取り組み	15
CHANNEL	16
新・株主優待制度について	17
株式の状況・会社概要	18

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成26年6月30日をもちまして、第70期(平成26年1月1日から平成26年12月31日まで)の第2四半期決算を行いましたので、ここに経営成績とともに事業の概況をご報告申し上げます。

当社グループは、千趣会の原点でありDNAでもある「innovation (イノベーション)」を見つめ直し、平成30年12月期(第74期)を最終年度とする「中長期経営計画」(Innovate for Smiles 2018)を推進し、さらなる成長と強固な収益基盤の構築により企業価値の向上を図ってまいり所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

※この「株主通信」における第2四半期とは、1月1日から6月30日までの累計期間を表しています。

女性にとって「唯一無二」の存在として。

千趣会は、女性一人ひとりに寄り添い、ふだんのくらしに“なんだか、うれしい”と思わずほほ笑むような小さな幸せを提供し続ける存在でありたいと思っています。中長期経営計画におきましても、女性の「欲しい」気持ちに応えられるオリジナル開発商品を中心に、安心・便利なサービスやきめ細やかなサービスを通じて、女性にとって「唯一無二」の存在になれるよう「ウーマン スマイル カンパニー」として取り組んでまいります。

また、中長期経営計画では、グループ全体目標として売上高「1,870億円」営業利益「100億円」自己資本利益率(ROE)「10%」を掲げ、収益性の高い企業体を目指してまいります。

これからの千趣会に、どうぞご期待ください。

代表取締役 社長

田邊 道夫



経営方針

経営の基本方針

当社グループは、「良い商品」「良いサービス」をお客様に提供することを通じて、社会に貢献することを基本理念としております。また、株主・顧客・取引先の皆様及び従業員など、すべてのステークホルダーと共存共栄を図り、企業価値を高めることを行動の指針としております。

利益配分に関する基本方針

当社グループは、経営基盤の強化を図るとともに、株主各位に対しましては、連結配当性向30%を目安として安定的な配当の維持及び業績に応じた適正な利益還元を基本としております。内部留保金につきましては、新規事業の開発活動及び既存事業の効率化を推進するための投資、財務体質のより健全化等に活用し、企業競争力と企業体質のさらなる強化に取り組んでまいります。

コーポレート・ガバナンスに関する基本方針

当社グループは、企業活動において株主、顧客、取引先、従業員、地域社会といった様々なステークホルダーへの社会的責任を果たすために、「コーポレート・ガバナンス(企業統治)」を必要不可欠なものとして認識し、透明性の高い経営システムの構築を図り、有効に機能させることが重要であると考えており、内部統制システムの構築などを通じて、コーポレート・ガバナンスの充実を図ってまいります。

中長期経営計画 (平成26年1月1日～

↑ innovate for Smiles 2018

1. 通信販売事業

● 顧客戦略

現在の主要顧客層となっている30代から40代の「妊娠・出産・子育て世代」に加え、働く女性をターゲットにした「キャリア世代」と今後成長が見込まれる「アクティブな50代」に対してアプローチし、顧客を拡大してまいります。

● 商品戦略

モール型大手EC企業と差別化していくために、当社独自の「自社オリジナル商品ブランド」の開発を強化いたします。また、企画・製造から小売まで自社でコントロールする「SPA(製造小売)型商品」の強化・拡大により、収益性の向上を図ってまいります。

2. ブライダル事業

ハウスウェディングを中心とするブライダル事業を行う(株)ディアーズ・ブレインを通じた結婚式場への投資を継続し、都市型・郊外型を組み合わせた新規出店・改装により、売上を拡大してまいります。また同時にプロモーションの見直しや商品原価の改善などを行い、収益性の向上を目指してまいります。

当第2四半期における取り組み状況

1月には茨城県つくば市に郊外型の「ディアステージつくばフォレストテラス」を改装オープンいたしました。3月には神奈川県鎌倉市に都市型の「KOTOWA 鎌倉 鶴ヶ岡会館」、5月には京都府京都市に「KOTOWA 京都 八坂」を新規オープンいたしました。

平成30年12月31日)の取り組み状況

当社グループは、平成26年度より始まり平成30年度を最終年度とする
中長期経営計画「Innovate for Smiles 2018」の中で、
今後も成長が期待される通販市場において独自性のある確固たるポジションを築き上げるとともに、
企業ビジョン「ウーマン スマイル カンパニー」にふさわしい新規事業を積極的に展開してまいります。

● 販売チャネル戦略

これまでのカタログを起点としたチャネルミックス戦略から「自社オリジナル商品ブランド」等の商品を起点としたオムニチャネル戦略へと転換し、モバイルやPC及び店舗を含めたあらゆるチャネルを通じてお客様にファンになっていただく仕組みを構築してまいります。

● フルフィルメント戦略

ITシステム関連及び物流関連への積極的な投資により、お客様の利便性を高めるとともに業務コストの効率化を進めます。また、お客様の個別のニーズや商品の特性に応じた「個客対応」を強化してまいります。

当第2四半期における取り組み状況

① 顧客戦略・商品戦略

30代から50代の女性を対象に顧客分析を行い、対象顧客ごとに最適なプライベートブランド(PB)の開発を進めております。さらにナショナルブランド(NB)の展開を強化することでキャリア世代に対して顧客の拡大を図ります。収益性の向上のためにこれまでのカタログ通販の業務フローを見直し、SPA型商品開発を拡大してまいります。

② 販売チャネル戦略

顧客購買行動の分析を行いEC誘導型のカタログを展開してまいります。店舗はプライベートブランド(PB)の展開を広げるために活用してまいります。今後もオムニチャネルによる購買機会の増加が想定されるため、EC・カタログ・店舗の各チャネルの強みを活かして売上拡大を進めてまいります。

③ フルフィルメント戦略

中部エリア(岐阜県可児市・美濃加茂市)を中心に物流ネットワークの再編成を行ってまいります。ITシステム関連は、システム全体の再構築に向けて準備を進めてまいります。

3. 法人事業

EC市場の拡大に伴う通販関連の「受託業務」を中心に今後も事業拡大を行ってまいります。また物販業務や広告業務は、専門性を高めることで収益性の向上を目指してまいります。

当第2四半期における取り組み状況

通販関連の受託業務を中心に同業他社との競争が激しくなっております。今後はソリューション型の営業を強化することで競合との差別化を進めてまいります。

4. 新規事業

当社の基幹事業である通信販売事業とのシナジーが見込まれる事業を中心に、積極的に新規事業を展開してまいります。中でも主要顧客である子育て世代との親和性が高い「保育関連事業」については特に注力してまいります。

当第2四半期における取り組み状況

保育関連事業として、9月には千葉県佐倉市に「えがおの森保育園・いの(認可保育園/予定)」、10月には東京都大田区に「えがおの森保育園・かみいけだ(大田区認定小規模保育所)」の開園を予定しております。

当社グループの経営成績

1

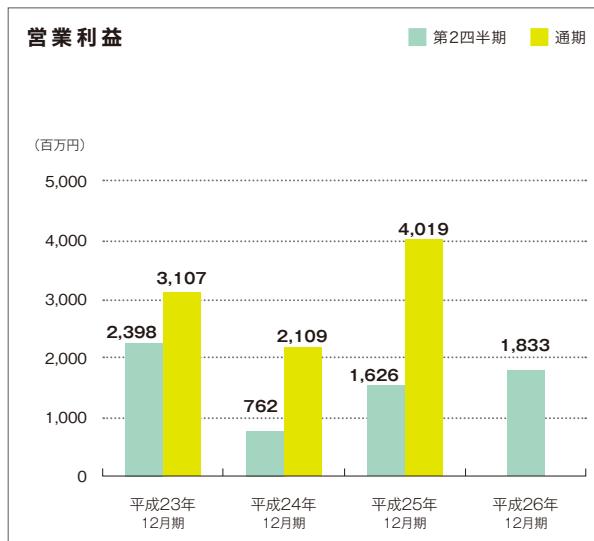
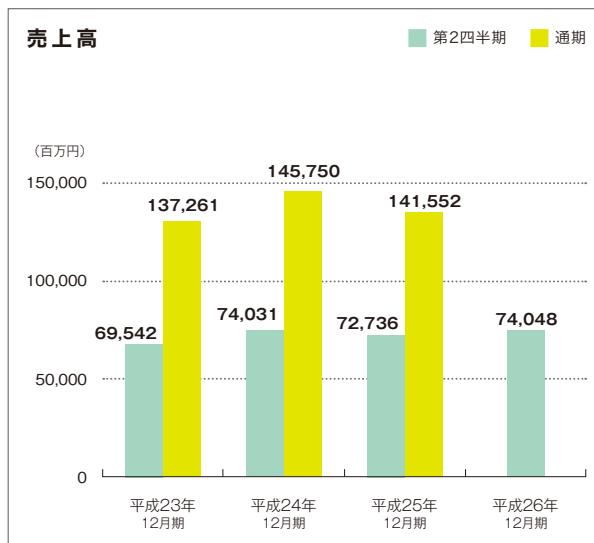
当期の概況

当第2四半期(平成26年1月1日～平成26年6月30日)におけるわが国経済は、政府や日本銀行による経済対策及び金融政策の効果もあり、緩やかな景気回復傾向にあります。小売業界におきましては、業種、業態、チャネルを超えた競争が一層激化していると同時に、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要とその反動により、個人消費は不安定な状態が続きました。

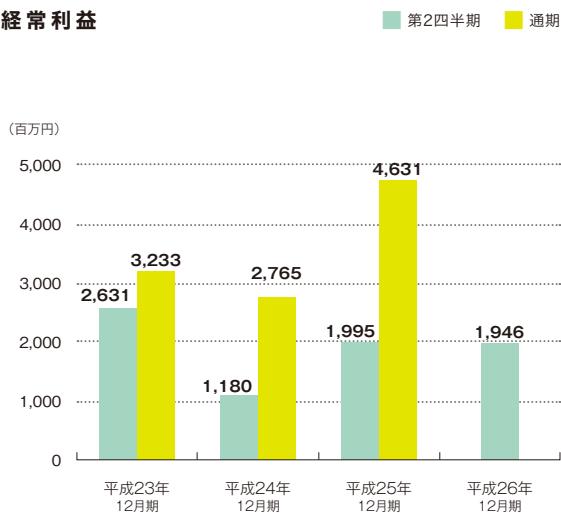
このような経営環境のなか、当社グループは当期策定いたしました「中長期経営計画」の初年度として、目標達成に向けグループ一丸となって取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期の売上高は、740億48百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

利益面につきましては、通信販売事業における販売費及び一般管理費の削減により、営業利益は18億33百万円(前年同期比12.7%増)となりました。経常利益は19億46百万円(前年同期比2.4%減)、四半期純利益は9億14百万円(前年同期比26.4%減)となりました。



経常利益

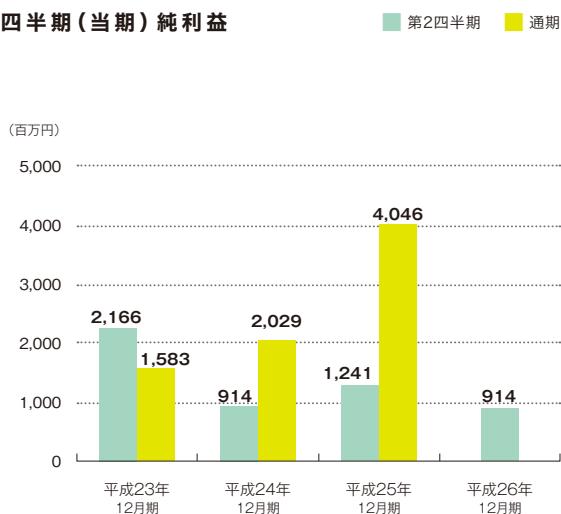


1株当たり配当金

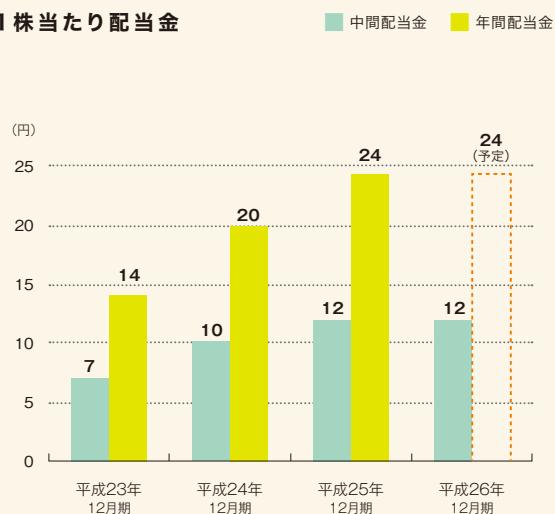
株主の皆様への利益配分につきましては、連結配当性向30%を目安として継続的な利益還元に努めることを基本としております。当中間期におきましては、1株当たり12円の間中配当を実施いたします。期末配当金につきましても1株当たり12円とし、年間24円を予定しております。

継続的な利益還元のため、これからも企業価値の向上及び収益体質改善に向け、さらなる経営努力を重ねてまいります。

四半期(当期)純利益



1株当たり配当金



当社グループの経営成績

2

〔通信販売事業〕

カタログ事業と頒布会事業を合わせた通信販売事業の当第2四半期の売上高は、消費税増税の影響等もあったものの、660億42百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

事業別概要

利益面につきましては、印刷費の削減等により、営業利益は14億64百万円(前年同期比8.9%増)となりました。

〔カタログ事業〕

カタログ事業では、様々な種類のカタログとオンラインショップである「ベルメゾンネット」を通して、多様なジャンルで生活提案を行うとともに千趣会らしさにこだわったオリジナル商品を多数開発しております。当第2四半期の売上高は624億91百万円(前年同期比1.1%増)となりました。

カタログヒット商品 (2014年上期受注金額上位商品)



アンクル
スキニーパンツ

コットン本来の特性を活かしたふっくらと柔らかな肌触り。ストレッチ性にも優れ快適に動けます。さらに伸縮性のあるウエスト部やゆったり設計のふくらはぎ部など、ラクなのに脚がきれいに見えるパンツとして人気です。



コンパクトにたためる
ウレタン入りのい草ラグ

天然の調湿作用でムレにくく、ベタつかない肌ざわりが夏に最適。い草ならではの清々しい香りや、ウレタンフォーム入りの程よいクッション性が使いやすいと評判です。収納時に便利なコンパクトにたたためて収納できる袋も付いています。

〔頒布会事業〕

頒布会事業は、オフィスで働く女性を中心に、グループ及び個人の会員の皆様に、毎月定期的にオリジナル商品をお届けするという販売形態をとっており、他の通販会社とは異なる独自のシステムで事業を展開しております。当第2四半期の売上高は、会員数の減少等により35億51百万円(前年同期比12.8%減)となりました。

頒布会ヒット商品 (2014年上期受注金額上位商品)



おたすけ
ジャバラファイル

領収書やレシート、病院の明細書やダイレクトメールなど、たまりがちなものを目別に入れるだけで整理できるファイル。ポケットがひろがるジャバラ式なので出し入れしやすく、本のように立てて置けるので、コンパクトに収納できます。



太ももすきま
パンツ

はくだけで下半身をキレイに整えるインナーパンツ。スパイラル状の編み地で内ももをスッキリ。薄くて伸びのよい素材を使っているのでフィット感もよく、脚からお腹、ヒップまで快適に包み込み、着圧タイトのようなラクなはき心地です。

〔ブライダル事業〕

ハウスウェディングを中心とするブライダル事業の当第2四半期の売上高は、既存店の好調と店舗新設による挙式組数の増加により58億90百万円(前年同期比25.1%増)となりました。また営業利益は、1億73百万円(前年同期比163.3%増)となりました。

〔法人事業〕

法人向けの商品・サービスを提供する法人事業の当第2四半期の売上高は、18億75百万円(前年同期比0.6%減)となりました。また営業利益は、1億78百万円(前年同期比16.0%減)となりました。

〔その他〕

保険・クレジットを主とするサービス事業などを行うその他の事業の当第2四半期の売上高は、2億39百万円(前年同期比0.1%減)となりました。また営業利益は、16百万円(前年同期比255.0%増)となりました。



KOTOWA 鎌倉 鶴ヶ岡会館(鎌倉市)



KOTOWA 京都 八坂(京都市)

3

通期の見通し

通期の見通しにつきましては、売上高は第2四半期までの売上減少及び今後の消費増税後の不透明な個人消費動向などを勘案し、前回予想より35億円下回り1,465億円になる見込みです。利益面につきましては、下期においても売上高減少に伴う売上総利益減少や上期からの物流関連費用などの発生ずれ等もあり、下期営業利益は前回予想より減少となる見込みですが、通期では、前回予想と同じ36億円となる見込みです。経常利益も同様に40億円、当期純利益も同様に23億円となる見込みです。

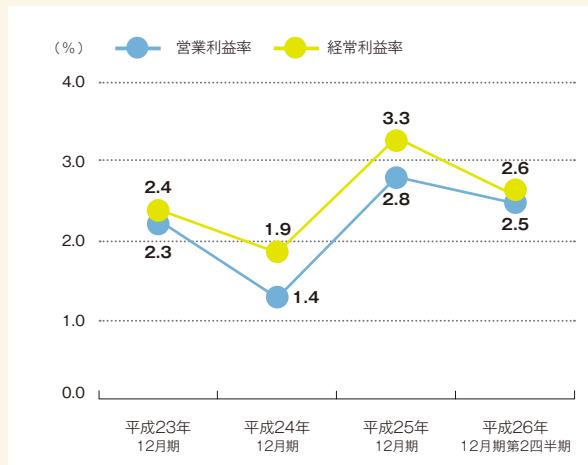
連結財務ハイライト

senshukai

単位:百万円(単位未満切捨て)

当第2四半期及び3期分の 連結要約財務データ	平成23年12月期	平成24年12月期	平成25年12月期	平成26年12月期 第2四半期
売上高	137,261	145,750	141,552	74,048
営業利益	3,107	2,109	4,019	1,833
経常利益	3,233	2,765	4,631	1,946
四半期(当期)純利益	1,583	2,029	4,046	914
設備投資額	3,046	4,602	4,227	1,494
減価償却費	2,343	2,733	2,618	1,271
総資産	90,441	92,887	98,800	98,504
純資産	41,444	44,932	50,359	49,818
有利子負債	11,101	13,881	14,504	17,469
一株当たり四半期 (当期)純利益(単位:円)	36.56	46.86	93.43	21.11
一株当たり純資産(単位:円)	956.94	1,037.48	1,162.81	1,150.33
自己資本比率(単位:%)	45.8	48.4	51.0	50.6

■ 営業利益率 / 経常利益率



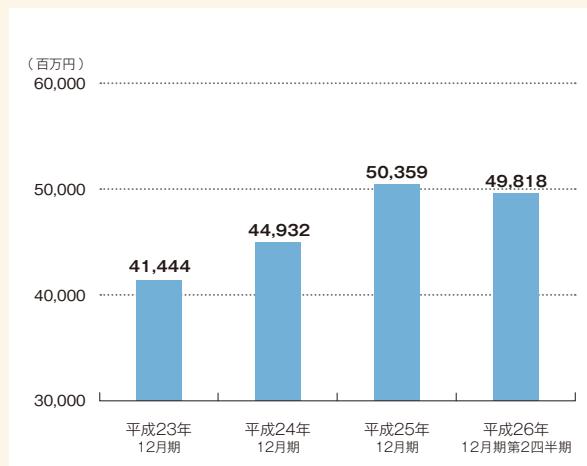
■ 1株当たり純資産



■ 総資産



■ 純資産



連結財務ハイライト

四半期連結財務諸表

流動資産

前期末に比べて、その他が20億66百万円、未収入金が15億31百万円、商品及び製品が6億59百万円、受取手形及び売掛金が3億53百万円それぞれ減少した一方で、現金及び預金が46億23百万円増加しました。

固定資産

前期末に比べて、有形固定資産が2億90百万円増加した一方で、無形固定資産が1億42百万円、投資その他の資産が4億53百万円それぞれ減少しました。

流動負債

前期末に比べて、電子記録債務が75億88百万円増加した一方で、その他が89億41百万円、短期借入金が37億3百万円、支払手形及び買掛金が15億42百万円それぞれ減少しました。

固定負債

前期末に比べて、社債が3億50百万円減少した一方で、新株予約権付社債が70億円増加しました。

純資産合計

前期末に比べて5億41百万円減少しました。主な要因は、利益剰余金が3億66百万円増加した一方で、繰延ヘッジ損益が9億60百万円減少したためです。この結果、自己資本比率は50.6%となりました。

四半期連結貸借対照表

単位:百万円(単位未満切捨て)

科目	前第2四半期末 平成25年6月30日現在	当第2四半期末 平成26年6月30日現在	前期末 平成25年12月31日現在
■ 資産の部			
流動資産	44,496	50,186	50,177
固定資産	46,799	48,317	48,622
有形固定資産	27,725	29,066	28,775
無形固定資産	5,885	5,589	5,731
投資その他の資産	13,188	13,661	14,114
資産合計	91,296	98,504	98,800
■ 負債の部			
流動負債	33,567	33,276	39,635
固定負債	10,468	15,409	8,805
負債合計	44,035	48,685	48,440
■ 純資産の部			
株主資本	52,689	55,341	54,975
資本金	20,359	20,359	20,359
資本剰余金	21,038	21,038	21,038
利益剰余金	14,067	16,719	16,353
自己株式	△2,776	△2,776	△2,776
その他の包括利益累計額	△5,429	△5,522	△4,615
純資産合計	47,260	49,818	50,359
負債純資産合計	91,296	98,504	98,800

売上高

通信販売事業で660億42百万円、プライダ
ル事業で58億90百万円、法人事業で18
億75百万円、その他で2億39百万円となり
ました。

営業利益

通信販売事業における販売費及び一般管理費
の削減により、営業利益は18億33百万円と
なりました。

四半期連結損益計算書

単位:百万円(単位未満切捨て)

科目	前第2四半期累計 平成25年1月1日から 平成25年6月30日まで	当第2四半期累計 平成26年1月1日から 平成26年6月30日まで	前期 平成25年1月1日から 平成25年12月31日まで
売上高	72,736	74,048	141,552
売上原価	37,222	39,082	72,475
売上総利益	35,513	34,966	69,077
販売費及び一般管理費	33,887	33,132	65,057
営業利益	1,626	1,833	4,019
営業外収益	535	300	964
営業外費用	166	186	352
経常利益	1,995	1,946	4,631
特別利益	50	0	55
特別損失	633	231	927
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,412	1,716	3,760
法人税等	170	801	△286
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	1,241	915	4,046
少数株主利益	—	0	—
四半期(当期)純利益	1,241	914	4,046

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円(単位未満切捨て)

科目	前第2四半期累計 平成25年1月1日から 平成25年6月30日まで	当第2四半期累計 平成26年1月1日から 平成26年6月30日まで	前期 平成25年1月1日から 平成25年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,857	3,514	2,174
投資活動によるキャッシュ・フロー	511	△1,290	△2,168
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,843	2,122	△986
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	△13	23
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	540	4,333	△957
現金及び現金同等物の期首残高	7,452	6,495	7,452
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	290	—
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	7,993	11,118	6,495

当社グループのトピックス

ベルメゾン2014春のTVCM「気がきいてるね ベルメゾン」

2月14日(金)から2014年春のベルメゾン新CMを、全国で放映しました。ベルメゾンで大人気の「速乾さらふわタオル」と「自分で収納ラック」を紹介する商品訴求型CMで、ベルメゾンの顔としてカタログ等でも活躍中の女優、麻生久美子さんが主演しました。今回のCMのテーマは「気がきいてるね ベルメゾン」。仲睦まじい夫婦の生活シーンやリビングになじむベルメゾンのアイテムが、日々の暮らしに役立つ様子を表現しています。

■放送期間：2014年2月14日(金)～3月2日(日)

■放送エリア：全国

なお、CM連動の販売促進企画として、1月21日(火)～3月14日(金)の期間、ベルメゾンネットでは期間中のお買物に応じて、最大10倍のベルメゾン・ポイントがもらえる「ポイント祭り」を開催しました。



ベルメゾンの保険サービス、初の店舗を銀座にオープン

当社グループ会社で保険事業「ほけんはっけん!」を運営する千趣会ゼネラルサービス(株)は、1月20日(月)、初店舗となるベルメゾン保険ショップ銀座店をオープンしました。ベルメゾンのお客様向けに

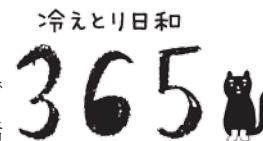


提供している保険サービスは、2013年1月より開始した個別保険相談が月間1,000人を超え、今後よりきめ細やかにお客様ニーズに応えられるよう、完全予

約制の保険相談窓口として店舗を開設しました。立地は女性に嬉しい銀座・歌舞伎座に隣接。キッズコーナーを完備するなど女性や家族連れでも快適で安心して相談できる空間になっています。

マンスリークラブ新ブランド 「冷えとり日和365」誕生

5月16日(金)、多くの女性の悩みである「冷え」を解消するための“温活習慣”を提案する新ブランド「冷えとり日和365」がマンスリークラブより誕生し、先行してブランドサイトをオープンしました。9月には商品発売を予定しています。また7月には冷えとり講座を大阪・東京



で開催するなど、積極的な認知拡大を推進中です。

<http://monthly.bellemaison.jp/hietori>

千趣会公式 Facebook

「1000 IDEAS FOR WOMAN」がオープン

「女性の日」の4月10日(木)、千趣会公式 Facebook「1000 IDEAS FOR WOMAN ～女性を笑顔にするアイデアの扉をあけよう～」が誕生しました。「ウーマン スマイル カンパニー」を企業ビジョンとする千趣会の“女性を笑顔にする”ことを具現化する取り組みを集めて紹介する内容です。千趣会オリジナル商品に込めた知恵や技術、開発のストーリー、また「なぜその事業を行うのか」といった背景や想いを“IDEA (アイデア)”というカタチで紹介しています。女性を笑顔にする様々なアイデアが、扉を開けると次々に出てくるような、楽しくワクワクするFacebookを目指し、今日も新しい“IDEA”を発信しています。



<http://www.facebook.com/1000ideas.forwoman>

CSRへの取り組み

お客様と一緒にいる社会貢献活動 「えがおの森」サイトをリニューアル。



2013年3月よりスタートしたお客様と一緒にいる社会貢献活動「えがおの森」サイトを、活動に共感していただき、より多くの方にご参加いただけるように、さらにわかりやすく親しみやすいデザインに一新いたしました。えがおの森は「東北ハハトコかけはしプロジェクト」、「ピンクリボン活動」、「グリーンプロジェクト」を中心に活動を行っており、お客様からお寄せいただいた募金を「ハハトコ東北基金」、「ピンクリボン基金」、「グリーン基金」としてそれぞれお預かりして、各活動に使用しています。募金額、使用詳細についても同サイト内で報告しています。

<http://www.senshukai.co.jp/egao>



環境活動

えがおの森 グリーンプロジェクト 「ハハトコのグリーンパワー教室」を開始。

経済産業省資源エネルギー庁の「GREEN POWERプロジェクト」を応援し、ダイヤモンド社と共同で、全国のお母さんと子どもたちに再生可能エネルギーについて考える機会を提供する新プログラム、「ハハトコのグリーンパワー教室」の出張授業を開始しました。



このプログラムは、お客様からお寄せいただいた「えがおの森 グリーン基金」により実施しています。

<http://www.egaono-mori.jp/green>

Green power

ダイヤモンド社

東北復興支援

えがおの森 東北ハハトコかけはしプロジェクト 「ベビスマ子そだてフェスタ2014」に出展。

「東北ハハトコかけはしプロジェクト」活動の一環として、6月14日(土)、NPO法人「子育て支援ベビスマイル石巻」様開催の「ベビスマ子そだてフェスタ2014」



に出展いたしました。当日は、「プロのカメラマン撮影による家族フォト」、「親子でのスタンプワークショップ」、「ベビー・子供服のお下がりプレゼント」や、ベビー・マタニティ商品の展示なども実施しました。またこの活動費用の一部は、お客様からお寄せいただいた「えがおの森 ハハトコ東北基金」を使わせていただきました。今後も、東北のお母さんと子どもたちに少しでも笑顔になってもらえる活動を続けてまいります。

<http://www.egaono-mori.jp/hahatoko>

CHANNEL

BELLE MAISON

いつでも、どこでも、ベルメゾン。

旬の商品情報をいち早く発信するインターネットサイト、雑誌を見るように楽しめる様々なジャンルの専門カタログ、暮らしづくりを身近に提案するあなたの街のライフスタイルショップなど。毎日の暮らしに多彩なしあわせをお届けする、ベルメゾンのチャンネル展開。



ファッションからインテリア、食品まで、常時3万点以上の品揃え。シーズン特集や専門ショップなどネットだけの商品も充実の総合ショッピングサイトです。

〈ベルメゾン ネット〉

<http://www.bellemaison.jp>



季節にあわせたさまざまな種類のカタログを展開。多彩なジャンルのオリジナル商品を中心に多数掲載しています。

〈ベルメゾン カタログ〉

ネット

カタログ 店舗

全国に17店舗を展開。お客様と直接コミュニケーションできる場を活かして、通信販売事業との様々な相乗効果を目指しています。

〈ベルメゾン 店舗〉

<http://www.bellemaison.jp/kurasu>



新・株主優待制度について

株主優待制度が
より便利に変わります。

今まで以上に多くの株主様にベルメゾンの魅力を知っていただくため、より気軽におトクにベルメゾンショッピングを楽しんでいただけるよう、このたび株主優待制度を見直しました。(※2014年12月31日現在の株主様より)



ベルメゾンお買い物券

1. 株主優待(年2回)

所有株数に応じたランクを4段階に変更しました。

対象株主様

毎年6月30日及び12月31日現在の当社株主名簿に記録された100株以上ご所有の株主様。

優待内容

お買い物券の進呈

【変更前】

2014年6月30日まで

所有株数	お買い物券
100～499株	1,000円
500～999株	2,500円
1,000株以上	5,000円

【変更後】

2014年12月31日以降

所有株数	お買い物券
100～299株	1,000円
300～499株	2,000円
500～999株	4,000円
1,000株以上	5,000円

お買い物券の発送日 6月30日現在の株主様……8月下旬頃発送予定
12月31日現在の株主様……翌年3月上旬頃発送予定

2. 長期保有株主優待(年1回)

ポイント発行から、より使いやすいお買い物券へ変更しました。

対象株主様

毎年12月31日現在の当社株主名簿に記録された1年以上・100株以上保有の株主様。

優待内容

【変更前】保有株数と保有年数に応じた株主優待ポイントの進呈
2013年12月31日まで



【変更後】保有株数と保有年数に応じたお買い物券を進呈
2014年12月31日以降

保有株数	保有年数／お買い物券		
	1年以上	2年以上	3年以上
100～299株	500円	1,000円	1,500円
300～499株	1,000円	1,500円	2,000円
500～999株	1,500円	2,000円	3,000円
1,000株以上	2,000円	3,000円	4,000円

※上記に応じて、通常の株主優待と合算した額のお買い物券をお届けします。

お買い物券の発送日 翌年3月上旬頃発送予定

当社ホームページ・IRメールのご案内

5月にスマートフォン対応のホームページも作成し、スマートフォンでも見やすく、情報にたどりつきやすくなっています。

また7月より、当社の決算情報、月次売上概況、主要なプレスリリース等のIR・企業情報をお伝えするIRメールの配信を始めました。

ぜひ、千趣会コーポレートサイト(株主・投資家情報)のページよりご登録ください。

<http://www.senshukai.co.jp/main/top/ir/index.html>

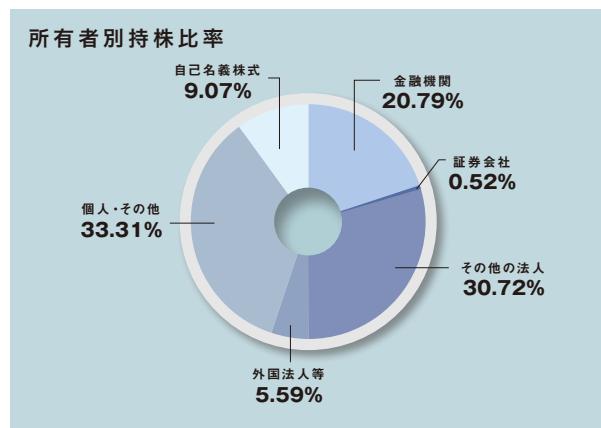


株式の状況・会社概要

● 株式の状況

(平成26年6月30日現在)

発行可能株式総数	180,000,000株
発行済株式総数	47,630,393株
株主数	21,224名



● 会社概要

(平成26年6月30日現在)

商号	株式会社 千趣会
英文名	SENSHUKAI CO., LTD.
ホームページ	http://www.senshukai.co.jp
本社	大阪市北区同心一丁目8番9号
東京本社	東京都品川区北品川五丁目9番11号 大崎MTビル12・13階
設立	昭和30年11月
資本金	20,359,134,244円
従業員数	912名
連結従業員数	1,776名

● 関係会社

(平成26年6月30日現在)

主な連結子会社及び事業内容

- (株)ディアーズ・ブレイン 本社 東京都港区 フライダル事業
- (株)主婦の友ダイレクト 本社 東京都千代田区 育児関連の通信販売業
- (株)モバコレ 本社 東京都品川区 モバイルECファッションサイト
- (株)千趣会イイハナ 本社 大阪市北区 フラワーギフトの通販事業
- 千趣会ゼネラルサービス(株) 本社 大阪市北区 クレジット等のサービス業
- (株)千趣会チャイルドケア 本社 東京都品川区 総合子育て支援業
- (株)ベルメゾンロジスコ 本社 岐阜県可児市 物流システム業
- 千趣ロジスコ(株) 本社 兵庫県西宮市 物流システム業
- 千趣会コールセンター(株) 本社 大阪市北区 テレマーケティング業
- 千趣会サービス・販売(株) 本社 大阪市北区 販売促進、エリアマーケティング

● 役員

(平成26年6月30日現在)



代表取締役 会長
行待 裕弘



代表取締役 社長
田邊 道夫



専務取締役
澤本 荘八



常務取締役(※)
朝田 郁



取締役(※)
星野 裕幸



取締役(※)
杉浦 恒一



取締役(※)
榎谷 一寿



取締役
大石 友子



取締役
佐野 利勝

監 査 役 中林 義博(常勤)
山本 誠(常勤)
小泉 英之
森本 宏

執 行 役 員 前田 政則 北原 義春
菅原 正敏 稲田 佳央
井上 紳二郎 中山 茂
内藤 剛志 岡田 正幸
梶原 健司 渡真利 千恵

(注) 1. 取締役のうち大石友子、佐野利勝の両氏は社外取締役です。 2. 監査役のうち小泉英之、森本宏の両氏は社外監査役です。
3. (※) 印の取締役は、執行役員を兼務しております。



紙野夏紀さん Natsuki Camino プロフィール

京都市立芸術大学卒業後、2007年からイラストレーターとして活動を開始。貼り絵、ドローイングで制作を行い、出版・広告のイラストレーションの他、アパレル、テキスタイルデザインも手掛ける。国内外で展示を行い2014年、ドイツの美術出版社TASCHEN発行の“今世界で注目すべきイラストレーター”を紹介した「ILLUSTRATION NOW!」に掲載される。

紙野夏紀さんホームページ <http://www.cammino.jp/top>

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
 定時株主総会 毎年3月開催
 基準日 定時株主総会 毎年12月31日
 期末配当金 毎年12月31日
 中間配当金 毎年 6月30日
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

単元株式数 100株

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031
 (ホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様の、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告により、ホームページ(<http://www.senshukai.co.jp/koukoku>)に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

今後の決算発表予定 第3四半期決算(平成26年1月1日~平成26年9月30日)
 平成26年 10月31日(金)
 平成26年度決算(平成26年1月1日~平成26年12月31日)
 平成27年 2月5日(木)



壁画:「crossroad」

(W7200×H2800mm) Design: 紙野夏紀

新進女性クリエイターによる作品発表の場「クリエイターズ・ギャラリー」(本社1F)第11回となる今回は、紙野夏紀さんの作品です。

紙野さんからのメッセージ(作品に込めた思い)

「そこでの暮らしを営む人と別の場所からやってきた旅人が行き交う場所。たわいのないおしゃべり。交差点。路面電車。毎日の暮らしに溶け込んでいるものを描きました。」

株式会社 千趣会

〒530-0035 大阪市北区同心一丁目8番9号
 電話 (06) 6881-3100 <http://www.senshukai.co.jp>

